

令和6年8月21日

読谷村議会
議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員
神谷 嘉栄 印

一般質問通告書

第539回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

| 質問要旨 | 答弁を求める者 |
|---|---------|
| <p>1 地震災害に対する「備え」の観点から</p> <p>(1) 8月8日、日向灘を震源とする最大震度6弱の地震を受け、気象庁は初めて南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を発表。巨大地震の発生可能性が平時より数倍高い状態とされ、政府は備えの再確認を呼びかけた。その後、異常は観測されず、注意の呼びかけは15日に終了した。</p> <p>今回、南海トラフ地震の想定震源域ではマグニチュード7.1と推定される。沖縄気象台の説明によると、もしも、マグニチュード9.0の地震が発生した場合、本県は3メートル以上の津波が到達するというところに、非常に強い懸念がある。本村においてこれまで構築された災害対策の全てを総括的且つ詳細に説明を求める。</p> <p>(2) 視覚に障がいのある方々への避難場所やその経路については、いか様な対処策があるのか。</p> | |
| <p>2 読谷村健康増進センターの現況について</p> <p>(1) 公募型プロポーザル方式で募集された向こう5年間の新たな指定管理者の運営面及び施設整備や維持管理の内容と運営面における職員（スタッフ）配置体制を伺う。</p> <p>(2) 現在、どのような事業の展開やサービスの提供が行われているのか。</p> <p>(3) 現スタッフへ、利用者よりの『声』もあるか。</p> | |

| 質 問 要 旨 | 答弁を求める者 |
|---|---------|
| <p>3 第50回目の開催を迎える「読谷まつり」について</p> <p>(1) 最初のまつり開催の運びとなった背景やその趣旨、そして、将来へ向けての指針を求める。</p> <p>(2) 節目となることで特別な企画もあるのか。また、まつりの日程とその内容を概要で求める。</p> <p>(3) 半世紀という歴史のプロセスを記念誌等の発刊で記録に残すという計画はあるか。</p> | |
| <p>4 ゴミの不法投棄の現状と対策について</p> <p>(1) 現在、村内におけるゴミの不法投棄の状況説明と見解を伺う。</p> <p>(2) 不法な投棄をさせないために、どのような周知の徹底が図られているか。さらに、その行為を防ぐのにどのような策を講じているのか。</p> | |
| <p>5 読谷村陶芸研修所の現状について</p> <p>(1) 陶芸研修所が建築されてから今年で何年が経過したのか。</p> <p>(2) 自主事業等も含め、現在の利活用状況を伺う。</p> | |